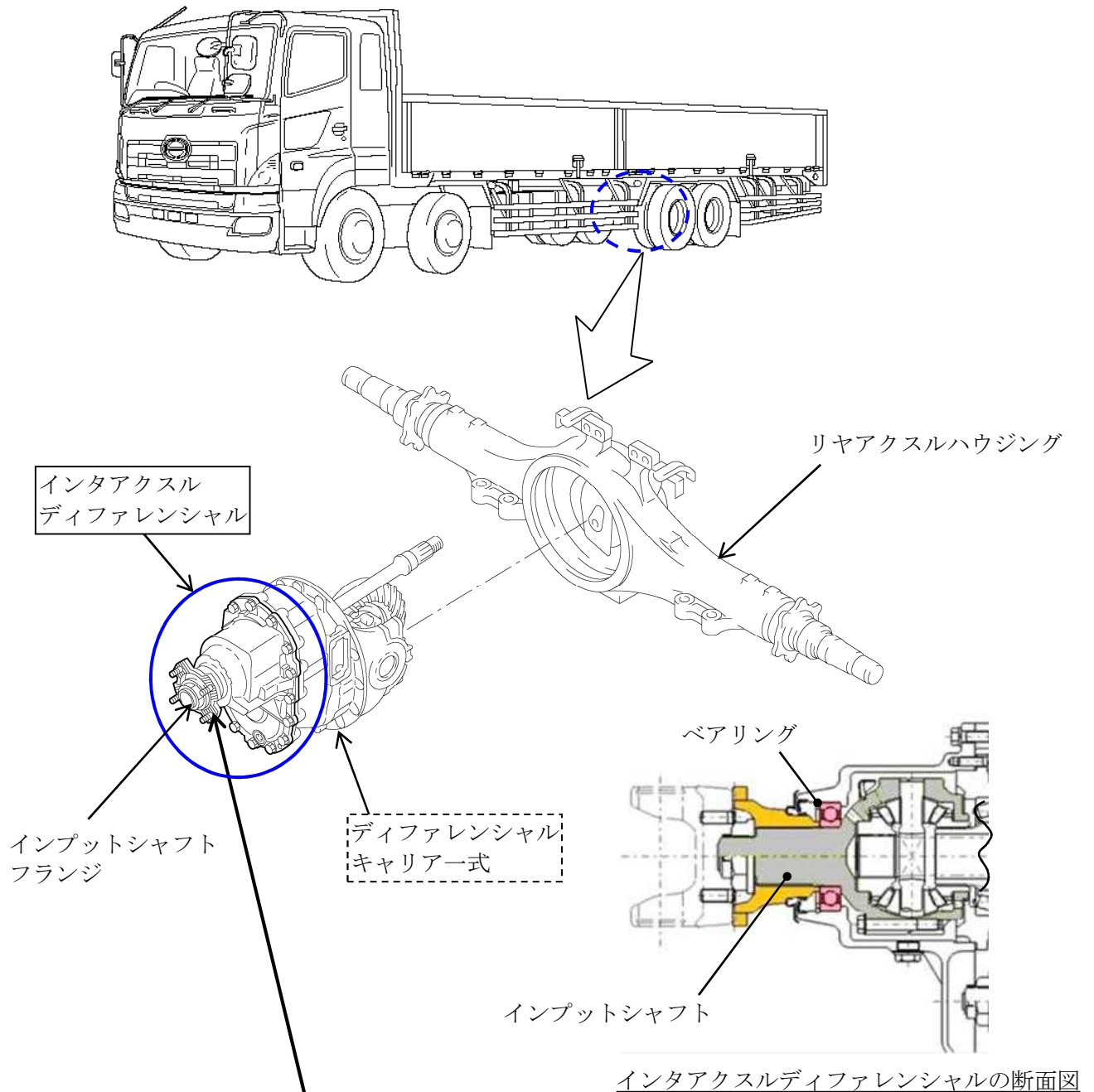


# 改善箇所説明図



## 基準不適合発生箇所

大型・中型トラックのインタアクスルディファレンシャルにおいて、インプットシャフトフランジの製造が不適切なため、インプットシャフトの回転バランスがとれていないものがある。そのため、インプットシャフトの回転がアンバランスとなり、ベアリングが損傷し、そのまま使用を続けると、ベアリングが焼き付き、インプットシャフトが折損して、最悪の場合、プロペラシャフトが脱落して走行不能となるおそれがある。

## 改善の内容

全車両、インタアクスルディファレンシャルを良品と交換する。また、ディファレンシャルオイル量を点検し、オイル量が不足している場合は、ディファレンシャルキャリアー式を良品と交換する。

なお、交換用部品の全数供給に時間を要することから、オイル漏れの点検を行い、漏れが認められた車両から順次、インタアクスルディファレンシャルを良品と交換する。

識別：改善済車両にはネームプレートに黄色ペイントを塗布する。

